

1

深井新田の渡し跡

[1-D]

江戸時代から明治時代にかけて対岸に渡るために利用された船の渡し跡です。

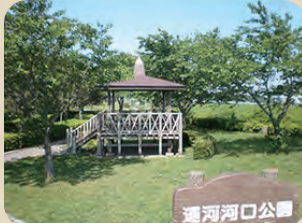


2

運河河口公園

[1-D]

利根運河と江戸川の合流地点に位置する公園です。利根運河を散策する方にとっての格好の憩いの場となっています。春には野田の榎木神社ゆかりの桜も楽しめます。



3

新川耕地

[1-D]

流山市内有数の稲作地帯として長年農業が営まれています。また、カヤネズミ、ヨシゴイ等の希少種も生息する良好な湿地環境でもあります。



4

六社神社・大杉神社

[1-D]

この神社は、深井新田の鎮守社です。利根運河会社から寄贈された舟みこしと手水石（ちようずいし）がみられます。





5

におどり公園

[2-D]

工業団地の緩衝緑地として整備された公園。古代、この地が葛飾早稲の歌に出てくる場（にほどり＝カイツブリ）から公園名が命名されました。木製アスレチック遊具やジョギングコースがあり、桜の名所にもなっています。





6

利根運河大師堂

[2-C]

大正時代に「新四国八十八ヶ所利根運河霊場」が整備されました。昭和16年の洪水を期に行われた改修工事の際に、礼所や大師像は平成8年に大師像の再建とともに17体の大師を再び運河畔に招き入れました。



7

窪田酒造(株)

[2-C]

創業120年余、日本酒のほか、昔ながらの製法で本みりんの製造を続けています。窪田味噌醤油(株)とともに利根運河沿いに並ぶ歴史的な建造物が、往時の面影を今に残しています。



8

窪田味噌醤油(株)

[2-C]

味噌と醤油の醸造元。大正13年創業以来、長年の匠の味を現代に伝えています。



9

西深井湧水

[2-D]

平成14年3月に流山市が整備。周囲には季節を彩る植物が植えられており、水面に突き出したウッドデッキもあります。



10

不動坊 ふどうぼう

[2-C]

(深井坑跡) 運河駅から徒歩9分(700m)

戦国時代、小江城主高城氏の支城がありました。本尊は不動明王で、この他に石造物としては延宝6年(1678)の地藏と、享保7年(1722)の六地藏が祀られています。



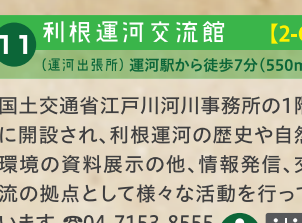
11

利根運河交流館

[2-C]

(運河出務所) 運河駅から徒歩7分(550m)

国土交通省江戸川河川事務所の1階に開設され、利根運河の歴史や自然環境の資料展示の他、情報発信、交流の拠点として様々な活動を行っています。☎04-7153-8555



12

運河水辺公園

[2-C]

運河駅から徒歩6分(450m)

国と流山市の共同事業として整備され、園内には、運河を設計したオランダ人工師ムルデルの石碑や、浮き橋などがあります。春には桜、秋には曼珠沙華が咲き、四季折々の自然が楽しめる公園です。



13

ビリケン像

[3-C]

運河駅から徒歩4分(250m)

1913(大正2)年、利根運河の観光美化発展を願い「新四国八十八ヶ所霊場」と共に建立され、長きに渡って利根運河を見守っています。



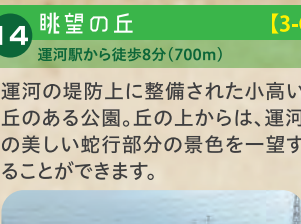
14

眺望の丘

[3-C]

運河駅から徒歩8分(700m)

運河の堤防上に整備された小高い丘のある公園。丘の上からは、運河の美しい蛇行部分の景色を一望することができます。



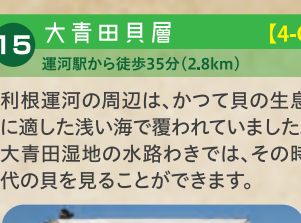
15

大青田貝屋

[4-C]

運河駅から徒歩35分(2.8km)

利根運河の周辺は、かつて貝の生息に適した浅い海で覆われていました。大青田湿地の水路わきでは、その時代の貝を見ることができます。



16

こうのとり(の)里

[3-A]

梅郷11号公園バス停から徒歩9分(700m)

野田市のコウノトリの飼育・観察施設です。コウノトリをシンボルとした自然再生の取り組みとして、平成24年から飼育を開始しています。こうのとり(の)里がある江戸川地区では「野田自然共生ファーム」による、環境配慮型の農業が行われています。復田や湿地の再生、魚道の整備、環境保全型農業の推進、水田型市民農園の実施など、生物の生息に配慮した自然環境の保全・再生・活用がなされています。



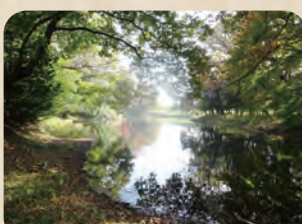
17

理窓会記念自然公園

[3-C]

運河駅から徒歩17分(1.4km)

東京理科大学の創立100周年を記念し、野田キャンパス内に整備されました。園内には谷津(湿地と樹林地の組み合わせた谷地形)の豊かな自然環境が残されており、散策路に沿って四季折々の自然を楽しむことができます。



18

三ツ堀里山自然園

[3-A]

福田中学校入口バス停から徒歩2分(160m)

郷土の里山が再現され、良好な自然とのふれあい、憩い、学習できる、自然観察型の公園です。ボランティア団体「三ツ堀里山自然園を育てる会」により、維持管理やイベント(里山まつり、各種観察会など)が行われています。



19

レンガ造りの坑樋(樋管)

[5-D]

柏市立高入口バス停から徒歩4分(30m)

三ヶ尾沼・悪水落堀と利根川の間に築かれた江戸堀に、江戸時代(当時は木造)に設置された坑樋(樋管)です。利根運河沿いに少し行けば近くからも見ることができ、「明治四拾年戊五月築堀」と刻まれています。



20

こんぶくろ池公園

[5-D]

柏の高キャンパス駅から徒歩24分(1.9km)
国立がん研究センターバス停から徒歩16分(1.3km)

手賀沼の水源の一つと言われ、湿地にはハンノキやヌマガヤなど貴重な植物が生息し、カブトムシやノウサギ、オオカミなど様々な動物が生息する、自然豊かな環境として残されています。



21

医王寺

[5-C]

六軒町バス停から徒歩7分(550m)

4月下旬から5月上旬には境内一面にボタンの花が咲き乱れ、「ぼたんの寺」として知られています。境内には、利根運河大師71番も奉られています。



22

船戸天満宮

[6-C]

船戸本バス停から徒歩9分(750m)

現在は、公民館で続けられている、豊作を祈る伝統行事「船戸のおびしゃ」の神事が行われていた神社。敷地内からは、田中調節池の広大な田園地帯や、利根川、筑波山などを見渡すことができます。老朽化したため、2005年末には新しい社殿に改築されました。



利根運河

お役立ち情報

レンタサイクル

事前に利根運河交流館に予約申し込みをし、ご利用の際、駐輪場受付に身分を証明できるもの(免許証、保険証、学生証など)を提示してください。

お問合せ: 利根運河交流館

利用料金: 500円/日

電話番号: 04-7153-8555

営業時間: 9:00~17:00

貸出日: 水~日曜

利根運河周辺の四季

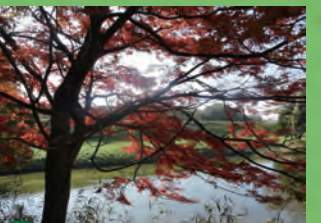
春



夏



秋



冬



